

2023年 全国地域生活定着支援センター協議会

## 関東・甲信越ブロック研修会

～生きづらさを抱えて孤立する高齢者・障がい者への支援を考える～

—多機関連携による地域支援で再スタート—

定員400名  
要事前申込  
お申し込みの方法は裏面をご参照ください。

「罪を犯した高齢者・障害者等」が地域で孤立することなく安心して暮らすためには具体的にどのような支援が必要か？

そのために関係者はどう連携していくべきか？参加者の皆さんと考えます。

日時

令和5年12月7日(木)

方法

13:00~16:30(12:30~入室受付)

対象

オンライン配信 参加自由・無料

※ 福祉相談に関わる方の参加歓迎

福祉・保健・司法関係者・行政職員  
その他、教育・労働・住宅など関心のある方、どなたでも参加できます

### プログラム

#### ○基調講演

講師： 奥田知志 氏  
NPO法人 抱樸 理事長



「生きにくさはどこから来るのか」  
～ひとりにしない地域支援への取り組み～

奥田知志(おくだ ともし)

NPO法人抱樸理事長、東八幡キリスト教会牧師。1963年生まれ。関西学院神学部修士課程、西南学院大学神学部専攻科をそれぞれ卒業。九州大学大学院博士課程後期単位取得。1990年、東八幡キリスト協会牧師として赴任。同時に、学生時代から始めた「ホームレス支援」に北九州でも参加。事務局長等を経て、北九州ホームレス支援機構(現 抱樸)の理事長に就任。これまでに3700人(2022年12月現在)以上のホームレスの人々の自立を支援。

#### ○行政報告

報告者： 伊豆丸剛史 氏  
厚生労働省 社会・援護局 総務課  
矯正施設退所者地域支援対策官

「地域生活定着促進事業の現状と今後の方向性」

#### ○定着センター実践報告

「罪を犯した高齢者へのアプローチ」  
～定着センターによる支援の現場から～

お問合せ

栃木県地域生活定着支援センター 担当：阿久津、高橋  
〒320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6 とちぎ福祉プラザ2階  
TEL 028-666-4603 FAX 028-666-4604

主催：一般社団法人 全国地域生活定着支援センター協議会 共催：栃木県

## 申込方法

右のQRコードから参加申込フォームに必要事項を記入の上、11月21日（火）までに送信ください。後日、メールにてIDとパスワード、資料を送付いたします。

※ 定員を超える場合は申し込みを締め切らせていただくことがあります



## スケジュール

12月7日（木）		
時間	項目	内容
12:30～	入室開始	
13:00～13:05	開会挨拶	関東・甲信越ブロック長 茨城県地域生活定着支援センター長 酒寄 学
13:05～13:10	あいさつ	全国地域生活定着支援センター協議会長 高原 伸幸
13:10～13:55	行政報告	厚生労働省社会・援護局 総務課 矯正施設退所者地域支援対策官 伊豆丸剛史氏 「地域生活定着促進事業の現状と今後の方向性」
13:55～15:15	基調講演	認定NPO法人 抱樸 理事長 奥田 知志氏 「生きにくさはどこから来るのか」 ～ひとりにしない地域支援への取り組み～ —希望のまちプロジェクト—
15:15～15:25	休憩	
15:25～16:25	実践報告	「罪を犯した高齢者へのアプローチ」 ～定着センターによる支援の現場から～  ・新潟県地域生活定着支援センター 副センター長 平栗 華代 ・社団法人あさがお（自立準備ホーム、グループホーム） 管 理 者 高野 優子氏 ・社会福祉法人 正瑛会（居宅介護支援事業所） 主任介護支援専門員 長谷川満氏 【コーディネーター】 ・新潟県地域生活定着支援センター
16:25～16:30	閉会挨拶	群馬県地域生活定着支援センター長 高津 努

※ 地域生活定着支援センターの業務についてお知りになりたい方は、事前に右のQRコード、または

全 定 協



から全国地域生活着支援センター協議会HPをご覧ください。



罪を犯した人たちの社会復帰支援に携わっている方、関心がある方、  
専門家、専門職、学生、地域の方々など、どなたでも参加可能です。